

光市医师会報

No. 11.

1972. 2. 29.



光市医师会

内 容

1. 医师会月内行事
2. 光市医师会次期役員
3. 光市医师会会費分担
4. 県医师会次期役員
5. 山口県医師国保通常組合会
6. 此保制度案 社保審答申 健保法改悪案批判
7. 隨筆 下下生

(1) 医师会月間行事

1.	21.	税務担当理事打合せ	県医師会館, 林会長出席
1.	25	光市医師会臨時総会	次期役員改選 出席27名(安化盛)
1.	25	光市医師会月例会	税務対策打合せ報告 老人医療助成費について 身体障害者検査指度医について
2.	10	光市医師会理事会	次期役員への会務分担 裁定委員への委嘱 周陽地区健保組合との協議会について
2.	20	県医代議員会	次期県医役員選挙 林会長出席
2.	22	光市医師会月例会	県医代議員会選挙結果について 診療報酬請求記載様式説明 指導等について 県医師会大会について 周陽地区健保組合との協議会について
2.	25	県医保険担当理事会	診療報酬請求記載様式説明会 松村理事出席
2.	26	診療報酬請求記載様式説明	光市医師会館

2. 27. 県医師国保組合会 昭和47年度事業計画其の他
大野組合会議員出席

(2) 光市医師会次期役員決定

1月25日臨時総会において次の通り決定した。

議長：田尻幸太郎 副議長：小島史郎

会長：林 孝之 副会長：大野宗二

理事：松村晴正、河内山清、丸岩巖、

福本寿雄、渡辺貞雄、松前禎太郎

伊藤慶二

監事：河村俊夫、竹中昭二

裁定委員：前田俊男、田尻幸太郎、高島繁、

小島史郎、河村俊夫

適正配置委員：広田通男、前田俊男、田尻幸太郎、

竹中昭二、中村琢美、河村俊夫

梶田 健 守友 雅彦 小島 史郎

顧問：前田俊男，高島 染，田尻 幸太郎。

(3) 光市医師会会務分担

各部会	担当者	部 員
広報担当理事	○大野 宗二	田中 信彦， ^{田村 博} 中村 琢美 高島 染
会計担当理事	伊藤 慶二	竹中 昭二，梅田 光之
保険担当理事	松村 晴正	高島 染，小島 史郎。
学術担当理事	松前 禎太郎	篠山 美哲，田中 信彦，中村 琢美
庶務担当理事	丸岩 巖	高橋 健次， 近藤 美 (3.12)
互助会担当理事	渡辺 貞雄	田尻 幸太郎，中島 忠介，中内 祖代
適配担当理事	○大野 宗二	
福祉担当理事	^{高野 正} 渡辺 貞雄	前田 俊男，山根 義夫。
学校保健部会長	河内 山 清	河村 俊夫，中村 国男， ^{丸岩} 丸岩 巖
産業保健部会長	丸岩 巖	平岡 恒郎， ^{田村 勝司} 田村 勝司，田村 輝
住民保健部会長	福本 寿雄	法田 通男，(守友 雅彦) (西内 可)
病院部会代表(公)	松前 禎太郎	篠山 勝海，山井 英雄， ^{弘井 子} 弘井 子
病院部会代表(私)	丸岩 巖	吉田 三彦，梅田 馨
勤習医部会代表	松前 禎太郎	篠山 勝海， ^{山井 子} 山井 子， ^{田村 博} 田村 博
医療保険研究委員	松村 晴正	小島 史郎
学笑指定医部会代表	^{丸岩} 渡辺 貞雄	梶田 健， ^{田村 博} 田村 博 (88)
運動部会代表	渡辺 貞雄	梶田 健，竹中 昭二， ^{田村 博} 田村 博
郡市医師連盟代表	林 孝之	
総務対策委員	林 孝之	

医师口保組合会議員	大野宗二
光市口保協議会委員	福本寿雄
生保市役所囁囁	大野宗二
経核予防審査委員	福本寿雄

(4) 県医次期役員

2月20日県医代議員会におき、選挙決定也。

議長：梅本英夫(下関) 副議長：高取利雄(徳山)

会長：梅原亨(徳山) 副会長：松本允正(防府)
齋藤進(山口)

理事：志豆紀勝彦(萩)、阿武寿人(山口)、美澄義明
(山口)、荒川浩(宇部)、平田晴夫(宇部)、

来島達也(豊浦)、森田輝雄(小野田)、神徳

達也(防府)、香月斌(長門)、河崎可成(下関)

木村重一(下関)、長田昇(徳山)、佐々木

佐(吉南)。

監事 森重文郎(宇部), 友田滋登(岩国)
田辺 稔(防府).

裁定委員 清水元雄(下松), 赤川次郎(山口), 三井卓雄
(宇部), 八木治美(玖珂), 石橋杏隣(豊浦),
石田一夫(小野田), 河野通正(萩), 莊子峰男
(岩国), 飯田廉一(長門), 中島拒雄(下関),
真井菊雄(柳井).

旧本医師会代議員 梅原亨(徳山), 松本允正(防府),
梅本英夫(下関)

(5) 医師国保和回通常組合会

2月27日県医師会館において開催あり(大野組合会
議員出席)

議案1号: 旭約の一部変更について

(1) 保険料の賦課額

組合員の保険料として次の区別による額の合計額を

毎月組合に納付していただくこと。

1. 組合員1人につき2,500円(現行2,000円)

1. 組合員の家族 1人につき 900円 (現行 600円)

1. 組合員の家族以外の子帯員である被保険

者 1人につき 600円 (現行 500円)

(a) 組合会議員の定数

組合会議員の定数は 42人とする (現行 41人)

議案 2号 昭和 47年 交 事業計画 について

議案 3号 昭和 47年 交 収入 支出 予算 について

収入 112,497,494円

支出 105,467,281円

7,030,213円 (予備費)

(b) 社保制改審 社保審の答申
健保改悪案を批判

政府案強行の構え

社会保障制改審議会, 社会保険審議会は 2月 16日

それぞれ、総会を開き、政府の健康保険法改正案

に付する答申をすゝめ青藤首相に提出した。両審議会の答申は、それぞれの立場から、いづれも政府の改正案に對して、保険料の大幅引上げを中心に批判を加え、政府の修正を求めている。政府自身の作った諮問機関の結論さえも退けて、国民負担を強める健康保険法の改革を強行しようとする政府の姿勢に各方面より、批判と反対が更に高まることは必至である。

(7) 隨筆

煙草 T. T. 生

海の向うのシラクル市で大然園の大火がめつて、ホテルの火事としては史上最大の犠牲者を出したとかでテレビや新聞で報導している。

たまたま早く目がさめて一人ストーブに火をつけて新聞を広げて見ていると、そのホテルの位置を知らせる略図がのつていた。京城に居る頃毎日の様に通つていた本所入口附近に

のに腫裡をかきめ、診察をしろつに余り咳
 が出ては捲拾がつかぬので午前は煙草を一本
 も吸わず過して且ら屋敷も一つもよりは美
 味しい様を氣がして咳も痰も少ない。試みに
 夕方までそれから夜もやめてみたら横に立つ
 ても喘鳴も咳も出なく在り朝か午りの痰が出
 てゐるのが拭いて取つて様には何も出ない。ば
 かに調子がいいのでそれからずつと止めてい
 る。たばこを止めることに殆んど抵抗を感じ
 ないのは我作ら驚いてゐる。前して何十年も
 全身の穴から煙が出る程吹かしてゐたのに何
 も禁断症状らしいものが出ない。若しなうと思
 っているから調子を見てゐる。次いでに寝酒も止
 めてゐる。但し正月三ヶ月間は例外。副作用
 が禁断症状が知らぬが止めを翌日から予備に
 水をとる。夜の7~8時の睡眠をとるのに新聞
 以外の物を一寸でも讀みかかるとおど眠くなる
 する。週刊紙でも駄目。金然本を讀む氣が全く
 集中力がなう。一ヶ月位こらしは秋悠が續い
 てが最近漸く元と戻つて様だ。こゝで眠らな

できてゐる。園では中央郵便局のすぐ隣りの
 様になつてゐるが昔のまゝ、どこどこもこんな
 大きな建物がはいる程の余地はない。昔は戦大
 を受けた後道路等も変つてゐるのだから、三越
 のすぐ裏手に住んでゐる頃の住居跡はどう変
 つてゐるだろうか。南大のから京城府庁總督
 府までの光化門通りは余り變つてゐない。昔は
 家人が起さずらしい物音で不図時計を鳴ると
 六種毎位の略図に三十名以上も見入つてゐる
 事になつた。昔の話をよくとしはり懐古趣味に浸
 る様になつたら老花現象も、このころでと聞
 かせられてゐるがどうもそうなりつつあるらし
 い。十一月末一寸と風邪を引いて例の如く
 咽喉炎から氣管炎へとエスカレートして行
 き咳と痰が相当絶く。二、三年前までは大体二
 週四位で、K. D. の方が去年頃からどうも喘
 鳴と痰がいつまで経つても抑々取れない。撞
 くと胸のどにかでヒューヒュー云つたり痰
 が即ち艱かつたり矢麩にせよとんで見たり、氣
 管拡張症、腐敗性氣管炎等を考へてゐる。

たけのこが、 1972年1月10日 読下

光風 立春まで早や一月半に冬が逆戻り
 した様子で今の寒さだが、池の周りの柳の芽も
 今んとなく色づいてくる。立春まであと一ヶ月の
 時内は日に二分づつ長くなる。地底からあと
 なく春の香がたけのこ達の希望が湧いてくる
 季節も近い。

立春の障子へ染せし机かな

王城